



随筆文／難しい和語・カタカナ語

例題

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

□(1) 線ア～エの中から筆者の心情を書いたものをつ

選び、記号で答えましょう。

□(2) 線①「だだをこねるような蒸し暑さ」とありますが、どんな

蒸し暑さですか。次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 体にまとわりつくようであつとあつと蒸し暑さ。

イ さっぱりしてこちよい感じの蒸し暑さ。

ウ どうていがまんできないような蒸し暑さ。

エ あつという間に過ぎ去るような蒸し暑さ。

□(3) 線②「小学生の女の子が描いた」とありますが、だれが描いた

のですか。五字で書きぬきましょう。

□(4) 線③「見る側を絵のなかにひきずりこんでいく」とありますが

が、このことについて説明した次の文の□にあてはまる言葉を

十四字で書きぬきましょう。

「私」は、「私」が見ていた絵のなかにひきずりこまれたことを、

□(5) 線④「圧倒的にかなわない」とありますが、「私」がそう感

じたのはなぜですか。□にあてはまる言葉を三字で書きぬきま

しょう。

「私」が打ちのめされている一枚の絵には、そこそこである自分

にはない□が満ちていたから。

□(5) 線④「圧倒的にかなわない」とありますが、「私」がそう感

じたのはなぜですか。□にあてはまる言葉を三字で書きぬきま

しょう。

「私」が打ちのめされている一枚の絵には、そこそこである自分

にはない□が満ちていたから。

ポイント

- ① 随筆にえがかれている事実と、筆者の感想を区別して読み取りましょう。
- ② 随筆の筆者の心情を、言動がえがかれている部分に注目して読み取りましょう。

(注) 原宿：東京都にある地名。 拙い：じょうずではない。

(角田光代「まなちゃんの道」より)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40 35 30 25

□(6) — 線⑤「実際の記憶のように心にはりついている」とありますが、どういふことを説明した次の文の□□にあてはまる言葉を二十字以内で書きましょう。

女の子の絵に描かれている風景を、「私」が

ということ。

□(7) — 線⑥「そういう気持ちは子どものほうがむきだしで」とありますが、どういふことを説明した次の文の□□にあてはまる言葉を二十字以内で書きましょう。

先の見えないほど続く道の

ということ。

□(8) — 線⑦「一枚の、奇妙な力を持つ拙い絵を眺めている気でそこにいた」とありますが、このときの「私」の様子を次の中から一つ選び、記号で答えましょう。

ア 岸田劉生の絵よりもまなちゃんの絵をじょうずだと確信していた。

イ 岸田劉生の絵とまなちゃんの絵が重なって見えていた。

ウ まなちゃんが岸田劉生の絵をまねたのだと、ようやく気づいた。

エ まなちゃんの絵のすばらしさに、ようやく気づいた。

演習問題

1 次の文章は、筆者が数年前にスイスのチューリヒ空港で体験した出来事を、子どもの頃に習った字の書き方の思い出に重ねて述べたものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) 浅田次郎「旅の手順」より『アイム・ファイン!』所収

(注) ゲラ校正…印刷物の試し刷りで字のまちがいなどを修正すること。

なまなかではない…「なまなか」は中途半端であるという意味。ここ

では、この上ないということ。

危惧…悪い結果になることを心配すること。

外国人の誤解…チューリヒの空港で、筆者が現地のビジネスマンから、
空港にいる日本の高校の生徒たちを引率する先生と思わ
れて、少年たちは金ボタンをつけた制服、少女たちはセー
ラー服という姿だったので、生徒たちは軍隊と関係が
あるのかという質問を受けた。

真摯に…まじめに。

35 30 25

ナシヨナリズム…自国の歴史や文化を大切にしようとする考え。
 インターナシヨナリズム…自国の歴史や文化よりも、他国の歴史や文化を大切にしようとする考え。

□(1) 線①「緊張感といったらなまなかではない」とありますが、筆者が自分の書いた原稿げんこうの校正でひどく緊張するのはなぜですか。四十文字以内で書きましょう。

[illegible]

□(2) — 線② 「ほとんど無意味になってしまった」とありますが、
何がほとんど無意味になったのですか。七字で書きぬきましよう。

線③「先の『珍現象』とありますが、どんな現象ですか。」

にあてはまる言葉を、それぞれ八字以内で書きましょう。

よりも、

をくわしく知っているという

現象。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50

45

40

35

30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) 一とう…一ばん。最も。 江の島…かながわけんふじさわし神奈川県藤沢市にある地名。

(林望「徳良先生」より)

忌避…きらってさけること。

□(1) 線①「案の定」とありますが、「私」はどんなことを予想していたのですか。文章中の言葉を使って三十字以内で書きましょう。

□(2) 線②「皆と同じようにする」とありますが、これは子供たちの「協調性」を示します。「皆と同じようにする」の他に、「協調性」を表現している言葉を十一字で書きぬきましょう。

□(3) 線③「もしこのキカン気の少年の担任が徳良先生でなかったら…」とありますが、「…」にはどのような言葉が入ると考えられますか。二十五字以内で書きましょう。

難しい和語・カタカナ語

漢字では訓読みをする。

例 草木（「くさき」は和語、「ソウモク」は漢語）

市場（「いちば」は和語、「シジヨウ」は漢語）

本で作られた言葉。

例 コスト（費用） システム（仕組み） マナー（作法）

次の——線部の言葉の意味をあとから選び、記号で答えましょう。

騒いでいる子をたしなめる。

ア 軽くしかる イ きつくしかる

ウ
はげます

□(2) 次の□に合う言葉をあとから選び、記号で答えましょう。

① 自信がなくて発表を

② 準備は ので安心だ。

ア おもしろい
イ ぬかりない
ウ ためらう

工 ひしめく
オ はなはだしい

次の文に合うカタカナ語を選び、記号で答えましょう。

① 先生から適切な（ア キャンセル イ アドバイス

ウ　デイスカッションをいただいた。

② (ア ヒートアイランドイ
テクノロジー ウ
ネイチャー)

(4)

(7) 次の文章には、誤った言葉の使い方がされているところが何か所かあります。誤った言葉の使い方をしているところに○をつけて、正しく直したものを、あとの解答欄に書きましょう。ただし、書き写すときは、原稿用紙の正しい使い方にしたがって書きましょう。

必要な物があつたので、近くのお店に買いに行った。賞品の
ある場所がわからず、愛想あいそのよさそうなお店の人にたずねたら、
すぐに目的の物を持って行ってくれた。客に対するお店の人の
接客のマナーがきちんとしていると感じた。気分がよくなった
私は、いる物まで買いそうになったので、すぐにお店から出た。

2 次の文章と資料について、あとの問いに答えましょう。

企業は、新しく商品をつくったときなどに、その商品を人々に知ってもらうため、^{こうこく} 広告を出します。広告では、商品のよい所や、^{じっさい} 実際に使うときのイメージなどを伝えます。

こうした広告は、テレビや新聞などを通じて、みなさんの目にふれることになります。広告を載せるメディアは、多くの人に見てもらえるか、関心のある人に情報が^{とど} 届くか、などといったことを考えて選ばれます。例えば、新しい服の広告であれば、ファッションに興味を持つ人が読む雑誌に出されることが多いです。

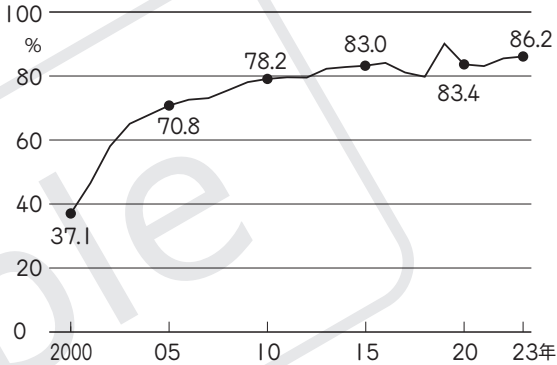
広告を出すときには、企業からメディアに広告料が^{しはら} 支払われます。こうした広告料は、メディアにとって大切な収入^{しゅうにゅう} となっています。近年では、メディアが大きく変化することにあわせて、広告についても大きな変化が見られます。

資料1 分野別広告費 (単位 億円)

	2000年	2010年	2020年	2023年
マスコミ ^{ばいたい} 4媒体	39973	28533	22536	23161
新聞	12474	6396	3688	3512
雑誌	4369	2733	1223	1163
ラジオ	2071	1299	1066	1139
テレビ	21059	18105	16559	17347
インターネット	590	7747	22290	33330

(2024/25年版「日本国勢図会」)

資料2 インターネット利用率^{すいり}の推移



(令和6年版「情報通信白書」)

□(1) 資料1について、2000年と比べて2023年に最も広告費が減っているメディアを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。()

ア 新聞 イ 雑誌 ウ ラジオ エ テレビ

□(2) 資料1について、2000年から2023年にかけて「新聞」「雑誌」「ラジオ」「テレビ」の広告費はどのように変化していますか。変化している理由もふくめて、資料2を参考にして、かんたんに書きなさい。

□(3) 広告費が変化することで、どのような問題がおこると考えられますか。資料3を参考にして、かんたんに書きなさい。

資料3 新聞社の売上高 (単位 億円)

	2000年度	2010年度	2020年度	2022年度
はんばい 販売収入	12839	11841	8620	6625
広告収入	9012	4505	2546	2577
その他収入	3372	3029	3661	4069
計	25223	19375	14827	13271

(2024/25年版「日本国勢図会」)

演習問題B

1 次の資料1は世界の国を所得区分別にして携帯電話の契約数の変化を示したものです。資料2は2022年の低所得国と高所得国の固定電話と携帯電話の契約数および100人あたりの契約数、2022年のインターネット利用率を表したものです。これについて、あとの問いに答えましょう。

資料1 所得区分別携帯電話契約数

(万件)

区分	2005年	2022年	の伸び率(%)
低所得国			
エチオピア	41	7142	17319.5
コンゴ民主共和国	275	4984	1712.4
ブルキナファソ	63	2689	4168.3
アフガニスタン	120	2283	1802.5
中所得国(下位)			
インド	9014	114293	1167.9
フィリピン	3478	16645	378.6
エジプト	1363	10212	649.2
ガーナ	287	4005	1295.5
中所得国(上位)			
中国	39341	177001	349.9
ロシア	12000	24527	104.4
ブラジル	8621	21293	147
南アフリカ共和国	3396	10026	195.2
高所得国			
アメリカ	20370	37270	83
日本	9648	21075	118.4
ドイツ	7927	10440	31.7
オーストラリア	1842	2868	55.7
世界計	220530	861720	290.7

(2025年版「データブック オブ・ザ・ワールド」)

資料2 所得区分別電話契約数とインターネット利用率

区 分	固定電話		携帯電話		インター ネット利 用率(%)	
	契約数 (万件)	100人あ たり件数	契約数 (万件)	100人あ たり件数		
低所得国	エチオピア	86	0.7	7142	57.9	19.4
	コンゴ民主共和国	6	0.1	4984	50.3	27.2
	ブルキナファソ	7.3	0.3	2689	119	19.9
	アフガニスタン	16	0.4	2283	55.5	18.4
高所得国	アメリカ	9383	27.7	37270	110	97.1
	日本	6037	48.7	21075	170	84.9
	ドイツ	3858	46.3	10440	125	91.6
	オーストラリア	684	26.1	2868	110	94.9

※コンゴ民主共和国の固定電話の契約数・100人あたり件数は2012年

アフガニスタンのインターネット利用率は2020年

(2025年版「データブック オブ・ザ・ワールド」)

- (1) 資料1の2005年から2022年にかけての携帯電話契約数の伸び率には、所得が高くなるにつれて、どのような傾向が見られますか。資料1を参考にして、かんたんに書きなさい。

- (2) 資料2によると、低所得の国は、固定電話の契約数は少ないのに、携帯電話の契約数は多くなっています。低所得の国で固定電話に比べて携帯電話の普及が進んでいる理由を、かんたんに書きなさい。

- (3) 日本などインターネットの利用率が高い国では、選挙のときにインターネットを使って選挙活動をする人が多くなりました。選挙権を持たない若い人たちも、選挙活動の情報発信がインターネット中心になることで、政治に関心を持つことができると評価されている面もあります。いっぽうでは、そうした変化について心配されている面もあります。どのようなことが心配されているか、インターネットの利用率に着目して、かんたんに書きなさい。

2 次の文章と資料について、あとの問いに答えましょう。

新聞は、古くからあるマスメディアの一つとして、人々が情報を得たり、政治などに対する人々の意見を形成したりするために大きな役割をになってきました。

また、政治や経済からスポーツまであらゆる情報が載っている一般紙や、スポーツや芸能の情報を中心にしているスポーツ紙など、新聞は多くの種類が発行されています。

しかし、インターネットの普及などによって、人々の行動や考え方が変化しているなか、新聞に求められる役割も変化してきています。

資料1 新聞発行部数 (単位 千部)

	1980年	2000年	2023年
一般紙	40945	47402	26674
スポーツ紙	5446	6307	1916
朝夕刊セット	19866	18187	4456
朝刊のみ	24271	33703	23682
夕刊のみ	2255	1819	453
総数	46391	53709	28590
1世帯あたり(部)	1.29	1.13	0.49

(2024/25 年版「日本国勢図会」ほか)

資料2 インターネット利用動向

	2000年	2010年	2020年	2022年
人口普及率 (%)	37.1	78.2	83.4	84.9

※2000年と2010年は年末、2020年と2022年は8月末の数値。
(2024/25 年版「日本国勢図会」)

- (1) 資料1で一般紙とスポーツ紙を比べると、1980年から2023年のあいだにおける減少量が多いのはどちらですか。 ()
- (2) 1980年から2023年にかけて、新聞の発行部数は、全体的にどのように変化しましたか。資料1を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

- (3) 2000年以降、新聞の発行部数が資料1のように変化した原因の一つとして、インターネットの普及が考えられています。その理由を、資料2を参考にして、かんたんに書きなさい。

()

- (4) 現在、多くの情報を扱う情報社会が進んでいますが、その中で、「まわしよみ新聞」という方法が、注目を集めています。右の説明を読んだ上で、情報社会ではどのようなことが大切になると考えられますか。かんたんに書きなさい。

「まわしよみ新聞」は、まず人々が集まって新聞を持ち寄り、そのなかで興味がある記事を切り抜いて、みんなに説明をします。それぞれの説明を聞いた後で、掲載する順番を決めて、新しい新聞をつくります。

()

演習問題A

1 次の会話と資料について、あとの問いに答えましょう。

先生：今日は、インターネットの利用状況^{じようききョう}を考えましょう。

りく：資料1では、インターネットをするときに使われる情報通信機器^{しめ}について示されていますね。

先生：そうです。スマートフォンは ☐ X ☐ になりますが、パソコンはどれだと思いますか。

ゆみ： ☐ Y ☐ だと思います。

先生：その通りです。インターネットは、さまざまな目的で使われますが、資料2のようなソーシャルメディアの利用は大きな割合^しを占めています。

たく：ソーシャルメディアとは、どのようなものですか。

先生：いろいろな考え方がありますが、情報を発信したり、受け取ったりして、人と人とがコミュニケーションをすることができるものです。

ゆみ：わたしの姉も、学校から帰るときなどに、母とLINEを使って連絡^{れんらく}をしています。

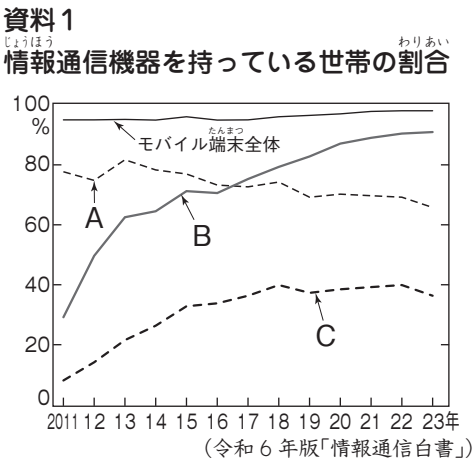
先生：それも、ソーシャルメディアの一つですよ。

りく：インターネットは、他にどのように使われていますか。

先生：資料3にある「Yahoo! Japan」や「Google」は、調べ物やニュースを見るときに使われます。「Rakuten」や「Amazon」は買い物をするときに使われます。

たく：「YouTube」では、動画を見ることができますね。

先生：その通りです。こうしたサービスの利用についても、情報端末^{じョウほうたんまつ}によって、少し異なる傾向^{けいこう}が見られます。



資料2 年代別のソーシャルメディアの利用率^{りつ}(2022年度)(%)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	全体
LINE	93.6	98.6	98.0	95.0	93.8	86.0	94.0
Facebook	11.4	27.6	46.5	38.2	26.7	20.2	29.9
X(Twitter)	54.3	78.8	55.5	44.5	31.6	21.0	45.3

(2024/25年版「日本国勢図会」)

資料3 日本のインターネットサービス利用割合^{割合}

(2023年)(%)

国内総利用者率 ^{そう}		国内利用時間割合	
Yahoo! Japan	68	YouTube	37
Google	68	LINE	11
LINE	65	Yahoo! Japan	8
YouTube	59	Google	6
Rakuten	57	Instagram	4
Amazon	54	X(Twitter)	4
X(Twitter)	49	Rakuten	1
Instagram	47	Amazon	1
PayPay	41	SmartNews	1

(2024/25年版「日本国勢図会」)

- (1) 会話文中の ☐ X ☐ Y にあてはまるものを、資料1中のA～Cから、一つずつ選んで書きなさい。
- (2) 資料2から読み取れる内容として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 10代はすべてのソーシャルメディアで、全体よりも利用率が高い。
- イ LINEの利用率が最も高い世代は、FacebookもX(Twitter)も利用率が最も高くなっている。
- ウ 30代と40代を比較^{ひかく}したとき、利用率に最も差があるのは、X(Twitter)である。
- エ 50代以上では、利用率が80%以上のソーシャルメディアはない。
- (3) 資料3で、国内の半分以上の人々が利用しているにもかかわらず、その利用時間割合が5%を下回っているものをすべて答えなさい。

基本問題

次の()にあてはまる語を書きましょう。

- ① 新聞や雑誌といった、多くの人に情報を伝えるものを()とよびます。 (①)
- ② 紙に印刷された情報を伝える手段である()は、日本では自宅に届けられる形のものも多くあります。 (②)
- ③ 持ち運びに便利な()は、月刊誌や週刊誌など様々な形態で発行されています。 (③)
- ④ 100年ほど前に放送が始まった()は、災害などのときには重要な情報源の一つとなります。 (④)
- ⑤ 音声と映像で情報を伝える()は、かつて白黒での放送でしたが、今はカラー放送となっています。 (⑤)
- ⑥ パソコンやスマートフォンから()に接続すると、好きな時間に知りたい情報を入手することができます。 (⑥)
- ⑦ 近年、動画共有サイトやSNSなど、⑥上で情報を発信してやりとりできるしくみである()が発達しています。 (⑦)
- ⑧ 現代の()では、コンピューターを使って本を検索したり、外からの貸し出しの予約を行ったりすることができます。 (⑧)
- ⑨ 人間と同じように知的な活動を行うプログラムである()の活用が広がっています。 (⑨)
- ⑩ 現金を使わずに、ICカードやスマートフォンに記録された電子情報で支払いを行う()の活用が広がっています。 (⑩)
- ⑪ たくさんの情報の中から必要な情報を選び出し、うまく活用できる力のことをメディア()といいます。 (⑪)
- ⑫ 氏名や住所、顔写真のようなその人を特定することができる情報である()は、取りあつかいに注意する必要があります。 (⑫)

情報の発信と活用

テーマ

インターネットが普及した現代における、情報の伝達手段とその使い方についての理解を深める。
また、情報と社会の関わりについても理解する。

① 身近な情報

① マスメディア

- ・情報を記録したり伝えたりするものを、メディアという。メディアのなかで、テレビや新聞など、多くの人に情報を伝えるものをマスメディアとよぶ。

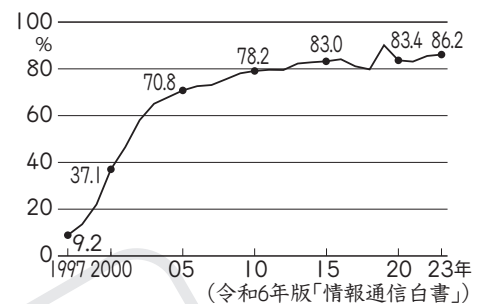
② さまざまなマスメディア

- ・新聞…紙に印刷された文字や図版で情報を伝える。古くからあるマスメディア。日々の様々なできごとを扱い、毎日発行されるものが多い。
- ・雑誌…紙に印刷された文字や図版で情報を伝える。新聞よりも特定のテーマを詳しく扱い、冊子形式で持ち運びもしやすい。発行形式は、週刊誌や月刊誌など様々な種類がある。
- ・ラジオ…音声で情報を伝える。日本では100年ほど前に放送が始まった。地域に密着した情報を扱うこともあり、災害などのときには大切な情報源になることもある。
- ・テレビ…音声と映像で情報を伝える。多くの人に、一度に情報を伝えることができる。また、海外の映像を見られる衛星放送や地域の情報が中心のケーブルテレビなど、様々な種類がある。

③ インターネット

- ・2000年代から急速に広まる。パソコンやスマートフォンなどで知りたい情報を好きな時間に検索でき、利用者が情報を発信することもできる。
- ・ソーシャルメディア…インターネット上で多くの人が情報を発信し、やりとりできるしくみ。

①日本のインターネット利用率の推移



② 情報を利用する

① 情報ネットワークの活用

- ・図書館…本の検索や貸し出し予約などをインターネットから行うことができる。
- ・防災…地震や台風などの災害予測を事前にスマートフォンなどに通知することで被害を少なくする。
- ・観光…鉄道などの移動手段の検索や、宿の予約をインターネットからいつでも行える。
- ・買い物…インターネット上で欲しいものを買ったり、不要なものを売ったりすることができる。
- ・AI(人工知能)…人間と同じように知的な活動を行うプログラム。
- ・電子マネー…現金を使わずに電子情報で支払いをする方法。

② 情報を取りまく問題…情報化が進むにつれて便利になる一方、広告への苦情・問い合わせや、インターネットが原因となる被害も増えている。

- ・メディアリテラシー…たくさんの情報の中から、必要な情報を自分で選び出し、活用する能力や技能のこと。情報社会ではこれを身につけ、ルールやマナーを守ることが大切。
- ・情報を送る側…個人情報(氏名・住所・生年月日・顔写真などその情報で特定の個人だとわかる情報)やひみつを流さず、正確で役に立つ情報を送るようにする。
- ・情報を受け取る側…発信元や内容を見分けて冷静に判断することが必要。